

広報

YAME

やめ

【今月の主な内容】

- 安心安全は自分たちの手で 2
- 災害時要援護者支援制度の登録について 3
- 八女黒木大藤まつり出店者・八女茶山唄大会出場者募集 4
- 郷土史サロン⑥ 矢部川物語(5) 災害史から見えるもの 8



雛の里に春を告げる

雛の里・八女ほんぼりまつりのオープニング
セレモニーが2月17日(日)、八女文化会館で行
われました。セレモニーには市内の保育園(所)
の園児91人が参加。十二単衣に着飾った八女
津媛を先頭に白壁の町並みをパレードしまし
た。まつりは3月17日(日)まで行われ、期間中
はピンクの提灯を下げている民家や商店で雛
飾りを見学できます。ぜひお出かけください。

茶のくに 八女・奥八女

CHANOKUNI YAME OKUYAME

2013(平成25年)

No.1015

3



①はしご車が屋上の人を救出 ②福岡県警のシンボルマスコット『ふっけい君』も登場 ③救急法体験コーナーでAEDの使い方を学びました ④白バイ体験 ⑤消火体験コーナー ⑥反射神経のテスト



泥酔状態の疑似体験

上陽公民館では、泥酔状態の疑似体験や、交通ルールを覚えることができる「自転車シミュレーター」の体験コーナー、

農業活性化センターでは、八女警察署の刑事課長・梶島警部による「暴力団排除に関する講話」が行われ、大勢の人が熱心に聞き入っていました。また、八女警察署の代表で構成されている「劇団駐在所」と生活安全課の皆さんにより、「催眠商法の落とし穴」と題して催眠商法への対処法を面白く寸劇にて披露、会場は笑いに包まれました。

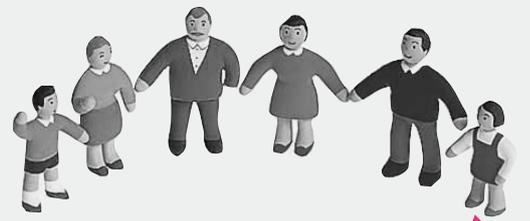
2月3日(日)、上陽公民館・農業活性化センターで上陽町安全・安心まちづくりフェスタが開催されました。この催しは、交通事故や犯罪、災害、火災など、私たちの身の回りに潜む危険から身を守るために開催されたものです。様々な危険からの回避・対処方法などを、子どもから大人まで自らが体験しながら学びました。

屋外では実際に消火器を使った消火体験、緊急車両の展示やシートベルト効果体験車による急停車時の体験等、楽しみながら体験される多くの人で賑わいました。シートベルト効果体験をした小学生の男の子は、「事故にあったらこんな怖いんだ」と話していました。

農業活性化センターでの催し終了後、公民館駐車場にて救助訓練が行われ、30メートル級の「はしご車」が登場、迫力ある姿と気合の入った八女消防本部の救助活動に、会場の目はくぎづけになりました。訓練終了後は節分ということもあり、豆まきが行われ、歓声が上がりに盛り上がりました。訪れた人が、安全や防災への意識が再確認できた催しとなりました。

安心安全は自分たちの手で





災害発生!

災害時要援護者 支援制度の 登録について

安全に
避難!

災害時の避難支援や日常
での見守りが必要な人は

八女市では、大規模な災害が発生した際に、家族などの援助が困難で、何らかの助けを必要とする人、日常生活で見守りや安否確認に不安を感じている人の登録を行っています。登録された人の名簿は、申込者がお住まいの行政区長、民生委員児童委員などにお渡しします。日常生活では見守り等に利用されますが、災害が発生したり、災害が予想されたりする場合は、安全に避難するための支援情報として活用されます。

▼登録の対象者は……
①75歳以上の独居および高齢

者世帯

②要介護認定3以上（在宅の人）

③身体しよがい者手帳の等級が1級または2級（在宅の人）

※前記以外でも希望する人は登録することができます。

▼登録については

●ご希望の有無を確認するために、地域の行政区長、民生委員児童委員が各家庭を訪問されます。

●希望する場合は市役所（支所総務課）へ申し出ることもできます。

要援護者の支援員として
ご協力をお願いします

支援員とは、要援護者の依頼により、日ごろの見守りや非常時の支援をお願いする人です。普段は、あいさつや会話などのご近所づきあいでかまいません。責任を伴ったり、過度な見守りをお願いするものではありません。支援員としての皆さんのご協力をお待ちしています。

日ごろからの近隣の皆さんの支援が、何より大きな力になります。

●問い合わせ 地域支援課防
災安全係 (☎23・1731)

防災 情報

いざ地震が発生したら No.5

突

然の地震には、だれも恐怖を感じるものです。建物の倒壊、火災など、危険が身近に迫ったときに落ちて行動するために役立つ知識を身につけておいてください。

危険から身を守る工夫

地震発生時の状況によって冷静な判断が求められます。やみくもに行動してはかえって危険なことも。次のような点に注意し、安全第一を心掛けてください。

屋内では

●棚などの転倒の危険がある家具から離れ、机の下などに身を隠す（隠れる場所がない場合は、手近にあるクッションなどで頭を保護）。

●割れたガラスなどでけがをしないよう

に、底の厚いスリッパや靴を履く。

●エレベーターは使用しない。エレベーターを使用中に地震が発生したら、すべての階のボタンを押し、止まった階で降りる。

屋外では

●カバンなどで頭を保護し、広場など落下物の危険が少ない場所に避難する。

●窓ガラスや看板などの落下物やブロック塀、切れた電線などに注意

●車の運転中に地震が発生したら、あわてず道路の左側へ駐車し、徒歩で避難する（キーは付けたまま、ドアロックせず車検証を忘れずに持ち出す）。

問い合わせ

地域支援課 防災安全係
(☎23・1731)

山火事を防ぐ



八女消防本部 (☎24・0119)

毎年、冬から春先にかけて山火事が多く発生しています。これは、冬に森林内に落ち葉が積もって燃えやすい状態になっていることや乾燥した季節風が強く吹くといった自然条件が重なること、また春先には、行楽や山菜採りのために山へ入る人が増えるほか、野焼きからの飛び火が原因となっています。

山火事の原因のほとんどが、私たち人間のちょっとした不注意で発生しています。一人一人が取り扱いを注意することで未然に防止することができます。

- 火災が起こりやすい場所では、たき火をしない。
- 完全に消火するまで、その場を離れない。
- 強風時や乾燥時には火入れをしない。
- タバコの吸い殻はきちんと処理をする。
- 火遊びをしない。

八女地区は森林面積の多い地域です。かけがえのない貴重な資源を守るため、ご協力をお願いします。

「八女黒木大藤まつり」物産展出店者募集



- **まつり期間** 4月20日(土)～5月6日(祝)
- **場所** 八女市黒木体育センター前(駅跡イベント広場)
- **募集期間** 3月1日(金)～3月22日(金)
- **募集件数** 35件程度
- **申し込み** 八女市商工会黒木支所に準備している所定の申込用紙で受け付けます。
※土・日・祝日は、受け付けしませんのでご注意ください。
- **出店費用** ▽テント(2間×1.5間) 1日 1500円 ▽イベントハウス(2間×2間) 1日 2000円
- **留意点** ▽八女市に在住、もしくは市内に開業の事業者が対象です。
▽テント申し込みの人は、10日以上の出店を条件とします。
▽新規申し込みの人は、事前に面接および審査があります。
▽希望者多数の場合、出店日数の多い人を優先し、応募多数の場合お断りする場合があります。
- ▽出店場所は、担当一任でお願いします。
▽食品等を扱う場合、許可申請および食品表示は、出店者側の責任でお願いします。
▽出店場所の他業者へのマタ貸しはお断りします。期間中にそれらの行為が発見された場合は、即、出店中止を命じます。
▽その他、違法行為や悪質な販売行為が見られた場合は、出店中止を命じることがあります。
- **打合せ** 出店申込者との打合せを実施します。必ずご出席ください(後日、通知を差しあげます)。
- **問い合わせ** 八女市商工会青年部(担当 吉武さん) ☎42・0153 ☎42・0209

第30回記念 八女茶山唄日本一大会

八女茶発祥の地である八女市黒木町を中心に江戸末期から茶揉み唄として歌い継がれている八女茶山唄。八女茶のふるさとにふさわしい茶山唄の普及とともに、文化の発展と茶の振興につなげます。



日時 6月2日(日) 9時開会
会場 八女市黒木体育館

出場者募集

- **参加資格** 年齢・性別は問いません。
※ただし、前回までのグランプリ受賞者は出場できません。
- **伴奏** 主催者で準備しますが、随伴でもかまいません。
- **部門** ▽青少年の部(中学生以下) ▽青年の部(50歳以下) ▽壮年の部(70歳未満) ▽高年の部(70歳以上)
- ※青少年の部以外の部で予選・決勝・グランプリ戦を行います。
- **参加料** 2500円(青少年の部は1000円) ※弁当代含む
- ※参加料は申込時に振込用紙で金融機関に振り込み、納入してください。
- **申し込み締切** 4月16日(火)※必着
- ※出場申込書(領収書不要)をファクスまたは郵送で事務局へお送りください。
- **申し込み・問い合わせ** 八女茶山唄日本一大会実行委員会事務局(黒木総合支所産業経済課内)
☎42・1115 ☎42・0172

♪ ハヤーレー 茶山にござれ
縁がないなら トコサイサイ
茶山茶どころ 縁どころ
ハーモマシャレ モマシャレ
トコサイサイ

固定資産税の 税率は1.6%です!

平成25年度から八女市全域の固定資産税の税率は1.6%に統一されます。

軽自動車税の課税について

商品車の課税免除は3月末までに届出を

中古車販売業者が商品として所有する軽自動車は、届出があれば課税免除の対象となります。商品車の対象となるのは、販売目的で保有し、展示しているもので、代車・試乗車・営業車等で使用しているものは含みません。詳しくは下記にお問い合わせください。

- 届出期限=3月29日(金)
- 提出物=申請書(下記窓口にあります)、自動車検査証の写し、古物商許可証の写し、展示状態の写真(ナンバーが確認できるもの)
- 手続き・問い合わせ=◆税務課(☎23・1112)◆黒木総合支所(☎42・1113)◆立花支所(☎23・4932)◆上陽支所(☎54・2218)◆矢部支所(☎47・3111)◆星野支所(☎52・3113)



軽自動車やバイク等の廃車・名義変更は3月末までに

軽自動車税(軽自動車、バイク、農耕作業用、その他小型車)は、毎年4月1日に所有登録している人に課税されます。「使用しなくなった」「他人に譲った」などの場合は、廃車または名義変更などの手続きをしないと毎年課税されることとなります。該当の場合は廃車・名義変更手続きをしてください。※車種により手続き場所が違います。詳しくは下表をご参照ください。

	車種	手続き場所・問い合わせ
八女市 ナンバー	原付バイク(125cc以下)、農耕用など	市役所税務課および各支所
久留米ナンバー	軽自動車	軽自動車検査協会久留米支所 (☎0942・21・5680)
	軽二輪バイク(250cc以下)	軽自動車協会連合会久留米分室 (☎0942・21・8893)
	小型二輪バイク(250cc超)	福岡運輸支局久留米自動車検査登録事務所 (☎050・5540・2081)

固定資産税縦覧帳簿の縦覧について

固定資産税の納税者は、土地または家屋の縦覧帳簿を縦覧できます(償却資産は除く)。

縦覧を希望する人は、「運転免許証」「パスポート」「住民基本台帳カード」など本人を証明するものを持参してください。代理人の場合は本人を証明するものと「委任状」が必要です。

●縦覧期間=4月1日(月)~5月31日(金)8時30分~17時15分

※土曜・日曜・祝日は除きます。※本庁は水曜日のみ19時まで。

●縦覧会場・問い合わせ

- ▽本庁1階税務課固定資産税係(☎23・1112)
- ▽黒木総合支所市民生活福祉課(☎42・1113)
- ▽立花支所市民生活福祉課(☎23・4932)
- ▽上陽支所市民生活福祉課(☎54・2218)
- ▽矢部支所市民生活福祉課(☎47・3111)
- ▽星野支所市民生活福祉課(☎52・3113)

みんなの国民年金

国民年金保険料は
月額「15040円」です!

平成25年
4月分から

国民年金保険料は、法律で定めた規定価格に直近の物価や賃金上昇率などを勘案して、その年度に見合った価格水準に調整しています。平成25年度の保険料は月額15040円に定められました。なお、平成25年3月までは14980円です。

毎月の保険料は、日本年金機構から毎年4月の下旬に送られてくる1年分の「納付書」によって翌月の末日までに納めます。納付の窓口は、金融機関(ゆうちょ銀行を含む)またはコンビニエンスストアとなっています。また、ほとんどの金融機関で口座振替ができますが、事前に申請が必要になります。

詳しくは、市民課国保年金係または年金事務所へお問い合わせください。

高齢基礎年金を受給するには

高齢基礎年金を受け取るために必要な期間を受給資格期間といい、次の①~⑦を合計した期間が25年(300月)以上必要です。

- ①国民年金保険料を納めた期間
- ②国民年金保険料の全額免除、一部納付(一部免除)、若年者納付猶予、学生納付特例期間のうち、後から保険料を

納めた(追納)期間も含みます。

②昭和36年4月以降の厚生年金や共済組合等の加入期間

③第3号被保険者であった期間

④国民年金保険料の全額免除を受けた期間

⑤国民年金保険料の一部納付(一部免除を受けた)期間

※承認された後に保険料の一部納付しないと、その期間は未納期間と同じ扱いとなります。

⑥若年者納付猶予、学生納付特例を受けた期間

⑦海外在住など、国民年金に任意加入できる人が加入しなかった20歳以上60歳未満の期間

高齢基礎年金の受給資格期間を満たしていない60歳以上65歳未満の人は、希望すれば65歳になるまで任意加入することができます。なお、高齢基礎年金の受給額は、保険料の納付月数や納めた額によって異なります。満額の高齢基礎年金を受給するためには、すべての保険料を納めた期間が480月(40年)必要です。

- 問い合わせ
- ▽市民課国保年金係(☎23・1116)
- ▽久留米年金事務所(☎0942・333・6192)

いのちをいただく

「いただきます」。食卓に並ぶ料理の前に、まず手を合わせます。毎日の生活で欠かすことができない食事。当たり前のように食べている食材について、私たちはどれだけ考える機会を持っているでしょうか。食はいのちを支える土台です。食を考えることは、いのちを考えること。それは人権を考えること。今回は、ニワトリ（肉鶏）の飼育から解体までを授業の一環で行っている、八女農業高校生物利用科の高田潤一先生、鹿田充孝先生と、同科の3年生の皆さんにお話を伺いました。

解体実習を行う意味

1年生の実習はふ化したヒナを飼育することから始まります。2・3年生では人工授精や人工ふ化の実験など、生命発生のメカニズムについて体験を通して詳しく学習します。ヒナはおおよそ50日で若鶏となり、その鶏を解体し、試食まで行います。なぜそのようなことをやらなければいけないのか。この学習の狙いがそこにあります。なぜ家畜の肉を食べるのか、牛乳を飲むのか、卵を食べるのか。畜産がなぜ人間生活に密着している

のかという基本的な部分を、体験を通して考えさせ学んでいくのです。

自分たちで育てた鶏を解体するわけですから、当然最初は嫌がりますね。特に放血（※）の時は、嫌がったり、中には涙を流す生徒もいます。せっかく育てたいのちを、自らの手で断たなければならぬわけですから、ある意味ではとても厳しい体験です。しかし生きた状態の家畜を殺し、血を抜いてしまわなければ肉として食べることはできません。牛も豚も鶏も、肉にするためには、一番最初につらい壁を乗り越えないと食べることが出来ないという部分が宿命づけられています。これは魚や野菜にしても同じことです。いのちをいただくに、いのちを繋げていく。古来より人間がいのちを繋いできた重要な過程なのです。放血後はお湯につけて羽を除去し、解体するまでを

行います。解体した肉は、それぞれの家庭に持ち帰って調理し、試食します。自分で解体した肉を無駄にせず、最後までいいねいに、大切に食べる。これも大切な学習です。体験を通して学びは、生徒たちの記憶にも残ります。体験しながら学習し、その技術を習得する。特に飽食の時代と言われる今日、これが農業なんだ。農業に携わることを誇りに思えるように、こうやって自分たちは生きているという事を、農業を通じて学び、いのちの教育に繋がっていくと考えています。解体が終わった後、しっかりと手を合わせる生徒たちの姿を見て、いのちを粗末にしないという気持ち芽生えていくのを感じます。この体験を生徒たちの子どもの世代にも引き継いでほしいですね。

実習に参加した生徒たちの声

◆実習前の気持ちは？

- ヒナの時から育ててきたし、愛着もわいていたから、殺さなきゃいけないのが嫌だった。
- 動物を殺したことがないし、怖かった、不安でした。

◆放血するときは？

- 怖くて泣いてしまった。切るところを見れなかった。

◆解体作業の時は？

- 難しかったし、なかなか上手くいかなかった。正しく包丁を入れないと、骨の部分に肉が残ってしまう。難し



生物利用科3年生の皆さんと高田先生(左奥)、鹿田先生(右奥)

- 体内で卵が作られていく過程を見ることができた。小さい卵はまだ殻が柔らかかった。

◆試食してみてもうでしたか？

- 鶏肉はあまり好きじゃないけど、解体した鶏がもったいなかったたので食べた。今までとは少し違う味がした。
- おばあちゃんの家に行って水炊きにして食べた。おいしかった。解体の話をしたら、おばあちゃんがびっくりしてた。

◆実習を通して感じたことは

- 動物のいのち、鶏だけじゃなくて魚とか、豚肉とか、命をもらって生きていることを学んだので、大切に接したいと思った。
- 普段食べている食材も、今回と同じように解体して肉になっていることに改めて気がついた。いのちの大切さがわかった。
- (※)放血：頸動脈を切断し、血液を抜く作業のこと

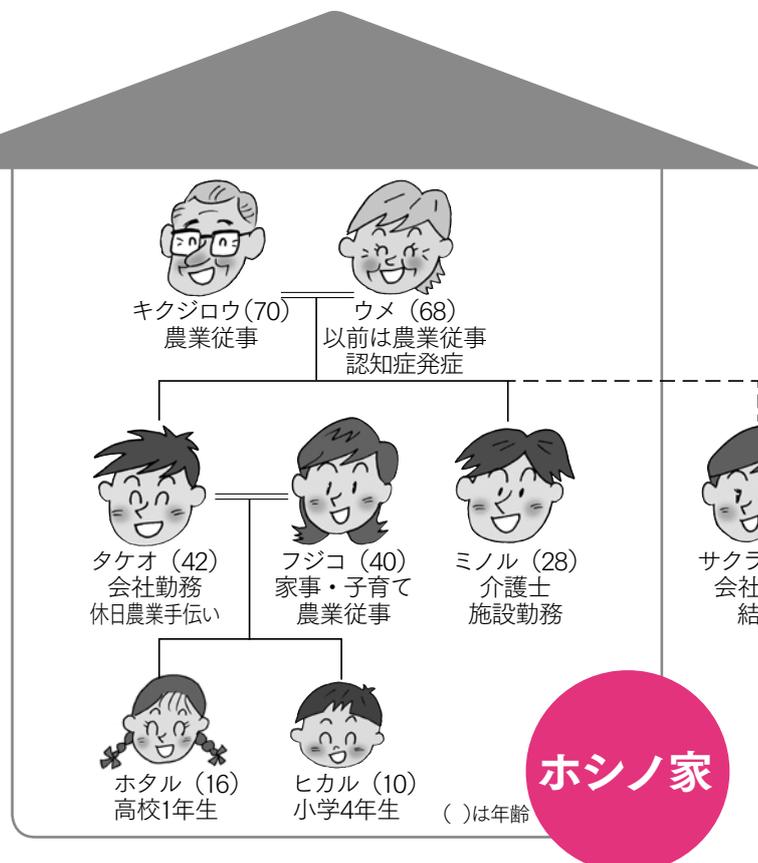




おんな&おとこ とうぎやざー

制作 こらぼれーと（八女市男女共同参画情報誌編集委員会）

家族みんなで考えてみましょう！



私たちは毎日の生活の中でいろいろ協力して暮らしていますが、家族に何かの変化があったとき、どう対処していますか。想定した家族で考えてみましょう。ホシノさん一家は、米、お茶、野菜を作る兼業農家です。

ホシノさん一家の十年後、家族の状況がずいぶん変わりました。

ウメさんに認知症の症状が出始め、物（お金）がなくなったと騒いだり、畑に行つた帰り道が分からずに迷ったりすることが数回続き、同じことを何度も繰り返すようになり、ウメさんは今までのように生活していくことが難しくなってきました。このウメさんの変化で、フジコさんは農業手伝いから本格的に農業に従事することになり、これまでやってきた家事・子育てに加え、介護の負担がかかってくるようになりました。サクラさんは5年前に結婚し市外に住んでおり、ミノルさんは介護施設に勤めていますので、自宅にいるフジコさんが一人で大きな負担を背負ってしまうことになったのです。

この状況を見かねたミノルさんがタケオさんに「お父さんと話し合おう」と提案してきました。

【ミノルさんの提案】

- 母（ウメ）の介護を、一人だけに負担がかからないように、みんなで分担して助け合う。
- 母（ウメ）の介護認定を受けて、公的サービスを利用して負担を軽くする。
- 父（キクジロウ）が母に頼りっぱなしだったので、自分のこと（身の回りのこと）は自分でする。
- 子ども（ホタル、ヒカル）は家事手伝いと簡単な農業手伝いをする。
- 自分（ミノル）は介護士の知識を活かして介護技術などを家族にアドバイスを



● 自分（ミノル）が休みのときは母（ウメ）の介護をサポートする。

● 兄（タケオ）は今まで以上にフジコさんの家事・子育てのサポートをする。

● 兄（タケオ）はフジコさんが一人でストレスを抱え込まないように、ねぎらいの言葉をかけるなど心のサポートをする。

ホシノさん一家では、家族みんなで協力していくように考えていきました。あなただったら、どうしますか。ホシノさんの家族の立場になって考えてみましょう。

「女性人材リスト」に登録しませんか？

女性が社会のさまざまな分野で活躍できるよう、「女性人材リスト」を整備しています。例えば男女共同参画、人権、法律、行政、まちづくり、教育、環境、福祉、商工業、文化、芸術などの分野で、講師や審議会の委員をしたり、セミナーや講演会に参加して勉強したり、活躍の幅はいろいろです。

- 登録できる人：八女市在住か通勤・通学している人
- 登録の方法：「八女市女性人材リスト登録票」に必要事項を書いて提出してください。登録票は、男女共同参画・生涯学習課または総合支所・各支所総務課に準備しています。ホームページからもダウンロードできます。
- 申し込み・問い合わせ：男女共同参画・生涯学習課（☎23・1314）

注1)「とうぎやざー」とは、英語の together（共に、一緒に、共同して）から情報誌の名称としています。

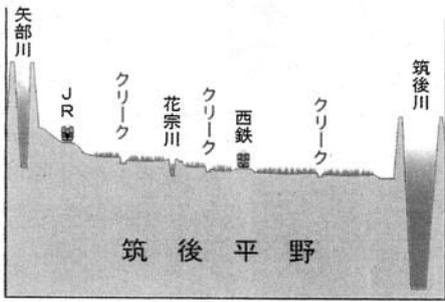
矢部川物語(5) 災害史から見えるもの



流域の地域を潤してきた矢部川

矢部川は天井川

矢部川は、川底が浅いため天井川と言われます。前回までに、藩政時代からの洪水の記録を見てきましたが、大きな洪水は100年に4〜5回位あったようです。洪水で濁流があふれ、堤防が切れた所は冠水で大変難渋しました。では濁流があふれるのはどうしてでしょうか。それは矢部川の上流は勾配がひどく流れが急ですが、中流にくると流

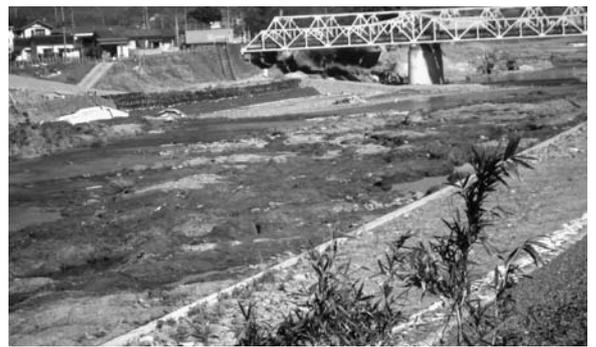


【図1】筑後平野横断模式図

れがよどみます。それと川底の浅さが原因です。底が浅いことは農用水が得やすく、筑後平野の大半を潤してきました。しかし、いったん洪水になるとたちまちあふれて矢部川流域に被害をもたらしました。【図1】は、国土交通省筑後川河川事務所の資料で筑後平野横断模式図です。筑後川に比べて矢部川は底が浅く、広い平野を潤していることが分かります。下の写真は洪水に洗われて岩盤がむき出しになった国道3号線矢部川橋付近のもので、周辺の土地と川底の高低差が少ないことが分かります。

矢部川には洪水常襲地帯がある

もう一つの特徴は大洪水の度に決まって大変な被害をこうむる所があるということです。谷川組御用日記によれば万延元(1860)年4月に今度と変わらぬ大被害の記録があります。前々号で紹介した立花町山下町全家屋浸水の記事です。平成24年7月14日の豪雨も山下地区には甚大な被害をもたらしました。最近出版された「7・14山下大水害



(上) 洪水に洗われて岩盤がむき出しになった矢部川の様子
(下) 左の矢部川と比べると右側の土地と高低差が少ないことが分かります

記録誌」の中の樋口力さんの文によりますと、「立花町史年表をみれば驚くほどの数字が記録されており、特に万延元(1860)年全戸浸水で難渋を極め、5年後に水難守護を願う水天宮再建を藩主に願ったこと。また北山村史では明治18年6月、同22年7月、大正10年6月の痛ましい惨状、昭和28年6月、同44年7月、平成2年7月から今回まで明治以降計7回、すなわち18年に1回は大洪水の恐怖を受けている」と山下地区の難渋を語られます。

この地形の特徴は白木川が矢部川本流に直角に合流していること。さらに飛形山から発した大倉谷川、小倉谷川が合流して白木川に注ぎ、矢部川本流に合流するようになっていくこと。しかも洪水時は本流が手継ヶ淵の岩盤に当たって迂回して、逆流するという複雑な地形になっています。地元の有識者と話したときのことです。1300年前、道君首名が筑後国国王になって、矢部川を改修し流れを変えた話は有名ですが、北山地区はこれ以来洪水に悩まされることが多くなっただけです。地元でも根本的な改善策が考えられているようです。1日も早い復旧と改善工事がなされることを願ってやみません。

(立花町 平島格)

高齢者や障害者等の安全・安心確保のための 救急医療情報キットの配付事業について

救

急医療情報キットは、高齢者や障害者等の安全・安心を確保するため、かかりつけ医や持病などの医療情報等の情報を専用の容器に入れ、冷蔵庫に保管しておくことで万一の救急時に備えるものです。八女市では、平成24年11月から、この救急医療情報キットの配付事業に取り組んでいます。配付の対象は、65歳以上のひとり暮らしの人、65歳以上の人のみの世帯に属する人、障害者手帳を

お持ちの人等で、配付を希望する人です。救急キットの配付を受けてあつて、救急活動において、救急隊が必要と判断した場合、救急隊等が本人・同居人等の同意を得ることなく、冷蔵庫の扉を開けてキットを取り出す場合があります。市民の皆様のご理解をよろしくお願いたします。

●問い合わせ先 介護長寿課高齢者支援係 (☎23・1308)、総合支所・各支所の市民生活福祉課

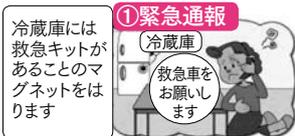
救急医療情報キットとは？

次のものを入れて冷蔵庫に保管します

- 次のものも入れることができます。
- ② 写真※一人で写っているもの
 - ③ 診察券(写し)
 - ④ 飲んでる薬の説明書やお薬手帳(写し)
 - ⑤ 保険証(写し)



※必ず入れるもの ①情報シート



本体は冷蔵庫扉の内側へ

付属のマグネットは冷蔵庫の扉へ



キリトリせん

郵便はがき

8 3 4 8 7 9 0

料金受取人払

八女支店
承認
19

差出有効期限
平成25年6月
30日まで

(切手不用)

〈受取人〉

八女市本町647番地

八女市長行



8 3 4 8 7 9 0

7

ご住所		掲載時 (氏名掲載可・匿名希望)
(フリガナ) お名前		
年齢	歳 (性別) 男・女	☎

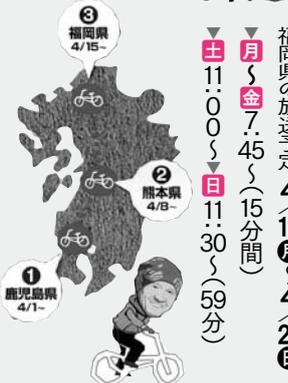
※紙上匿名を希望する人も、上の欄を必ずご記入ください。
(八女市広報 H25.3)

キリトリせん

- 環境保全事業
- ▽森下たける (埼玉県ふじみ野市)
- 【その他市長が認める特定の事業】
- ▽匿名 1件
- ※1月末現在累計額 1896万1304円
- 寄附のお礼 (敬称略)
- 筑南小学校・筑南中学校へ
- ▽持丸小百合 (立花町) 金一封
- 市内小中学校へ
- ▽公益財団法人日本教育公務員弘済会福岡支部長 田中正行 金一封
- 市内小中学校へ
- ▽南筑後地区小学校校長会 金一封

NHKBS プレミアム 思い出の場所&エピソード大募集

こころ旅



あなたのところにある思い出の場所はどこですか？エピソードを添えて番組までお送りください。旅人「火野正平」がこころの風景を訪ねます。

《応募内容》 次の内容を明記し応募ください。
①住所②氏名③電話番号④性別⑤年齢⑥思い出の場所⑦思い出にまつわるエピソード

《応募方法》 ●番組ホームページから
<http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>へアクセス
●ファクスで= 03・3465・1327

●はがき・封書で= 〒150-8001 NHK「こころ旅」係
《募集締切》 3月29日(金)必着
《問い合わせ》 NHKふれあいセンター
(ナビダイヤル) ☎0570・066・066

市民の 声 voice

皆さんからの写真、イラスト、詩、俳句、身辺雑記、市へのご意見や質問などの投稿をお待ちしています。

九州北部豪雨災害の義援金について

九州北部豪雨災害のあと、多くの方々・団体の皆様から義援金・ご芳志などをいただいていると思います。この好意に対して、個人・団体名を市民に公表すべきではないでしょうか。(匿名)

昨年7月14日に発生した九州北部豪雨災害以降、八女市災害義援金の募集を行いましたところ、日本全国から心温まる義援金をお寄せいただき、ありがとうございます。

平成25年12月31日現在で740件の

八女紫苑句会

懐かしさこみあげて来る年賀状
角一つ曲れば路地の春隣
うどん屋のあるじ自慢の葱を引く
共白髪七日の粥の湯気の中
深々と祈願受くるや初詣
麦の芽の列整然と心地好し

井上トシ子
牛島 景子
堤 多鶴子
中川原篤子
松延みさと
松崎 伸子

約1億500万円、福岡県からの配分金5千900万円も含めて約1億6400万円が八女市災害義援金に寄せられています。皆様のご厚志は何よりも心強く励まされるものであり、勇気と元気をいただいています。義援金は、被害に遭われた皆様が一日も早く元の生活に戻られるよう生活再建の援助金として、八女市九州北部豪雨災害義援金配分委員会の審議を経て届けさせていたいただいています。

お名前のご紹介については、本来ならそのようにさせていただきたいのですが、口座振り込みによる場合は個人名・団体名・会社名等の特定が困難であり、また個人情報等の観点から必ずすべての方々に公表することについての承諾を得ることが困難であるため、寄附をいただいた個人・団体名等を公表していません。

寄附をいただいた方々には、住所・氏名あるいは団体名・会社名が判る限りお礼状をお届けしています。それ以外の方々には八女市ホームページにお礼を掲載し、感謝の気持ちをお伝えしています。また、直接市長に届けられた団体等については八女市ホームページでご紹介しています。何卒ご理解の程をよろしくお願い申し上げますとともに、今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いします。(会計課)

あなたの声をお待ちしています

市政に対するご意見や苦情、疑問など、あなたの「声」をお待ちしています。お

キリトリセン
(八女市広報H 25.3)

あなたの声を届けてください!

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。意見・提案・苦言・提言などお寄せください。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。

キリトリセン

人権擁護委員の委嘱について

市の人権擁護委員として次の方が法務大臣から委嘱を受けました。(敬称略)
《新任》 太郎良キヌ子(黒木町)
※任期は平成27年12月31日までです。
人権擁護委員とは……

人権擁護委員は、法務大臣が委嘱したあなたの街の相談パートナーです。人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行ったり、特設人権相談所(なんでも人権相談)を随時開設して、住民の皆さんからの人権相談に応じています。相談は無料で秘密は厳守しますので、困ったことがあったらお気軽にご相談ください。

●問い合わせ 福岡法務局八女支局
(☎23・2603)

いきいきした『子どもの世界』を書いていきたい



入選作品がおさめられた「赤いろうそく」。「こつこつとしてきたことが思いがけない入選となりました」。現在、岩戸山歴史資料館館長として、来館者へ館内展示品などの説明など日々こなしています。

創作童話を手掛ける 樋口正博さん（黒木町）

数年前から各地の童話賞に応募し入選するなどしている樋口さん。昨年行われた第24回新美南吉童話賞では佳作に入選しました。

中学校の社会科教諭として八女市、八女郡内の中学校で教鞭をとっていた樋口さんは、光友中学校長だった平成20年ごろから八女東部の郷土史を書き始めます。「歴史や俳句、詩などを書かれる恩師の皆さんに刺激を受けたことと、矢部中学校長時の教育長だった椎窓猛先生と働く中で、表現する楽しさや素晴らしさに目覚めました」。その後、八女東部の歴史を題材にした物語を書き始め、童話と形を変えて現在も創作活動を続けています。

書いているときは自分の世界に浸ることができ、とても充実しています。樋口さんが書く童話には、自身が過ごした少年時代の体験をもとにしたものがあります。

「私たちの小さいころ、戦後昭和20〜30年代は『子どもの世界』があったし、そのことを童話という形で残したい。地域のつながりが強く、地域の子どもたちで遊び、いいことも悪いこともしたし、横のつながりだけでなく上下関係も学びました。子どもだけの世界があつて、みんな平等でした。今の子どもたちに私たちの時代の『子どもの世界』をのぞいてもらいたい。これからもいきいきとした『子どもの世界』と人のあつたかさの伝わる童話を書いていきたいと思っています。」

3月

★ 3月の館内整理日は 29日(金)★

《本館の休館日》※月曜、館内整理日
4(月)、11(月)、18(月)、25(月)、29(金)

《上陽・立花・矢部・星野分館の休館日》
※月曜・祝・休日、館内整理日
4(月)、11(月)、18(月)、20(祝)、25(月)、29(金)

《黒木分館の休館日》※火曜・祝・休日、館内整理日
5(火)、12(火)、19(火)、20(祝)、26(火)、29(金)

3月の図書館だより

八女市立図書館(本館) ☎22・2504

※本館の開館時間＝平日 10時～20時
土日祝 10時～18時

上陽分館 ☎54・3131 矢部分館 ☎47・2258

黒木分館 ☎42・0400 星野分館 ☎52・3120

立花分館 ☎37・1522

※分館の開館時間＝9時～17時30分

ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp



3月のよみきかせ

絵本や紙芝居など。小学生の皆さんもぜひ来てください。

♥本館＝2日、9日、16日、23日、30日(おはなしコーナー)
※いずれも土曜日 14時から

♥黒木分館＝9日(土) 11時～
おはなしコーナー

3月のあかちゃんよみきかせ

0歳～2歳児対象によみきかせやわらべうたなど。

♥本館 16日(土) 11時～
2階研修室

♥黒木分館 28日(木) 11時～
おはなしコーナー

▼古典文学講座(予告)
5・6・7月に計3回の「古典文学講座」を開催します。詳細は、4月号広報に掲載します。お楽しみに♪

▼お知らせ
公益財団法人すこやか食生活協会から、視覚障害者の食生活改善のために「調理の基本知識」食

材の購入から後片付けまで」(大活字・透明点字併用、SPコード付)を図書館にいただきましたのでご利用ください。視覚障害者の方で希望があれば進呈されるそうです。次にお問い合わせください。

●問い合わせ先 公益財団法人すこやか食生活協会
(☎03・5641・5311)



★決定!
あのおはなしキャラバンカーがやってくる!

黒 木町に講談社から「本とあそぼう全国訪問おはなし隊」のキャラバンカーがやってきます。来てくれた小学生までの子どもたちには、おみやげもあるようです♪あなたは、本が好き?おはなしが好き?めずらしい車が好き?キャラバンカーの階段をのぼって夢の図書館の中にも入れます。こんなチャンスはめったにありません。皆さんぜひ遊びにきてくださいね。

●日時＝4月7日(日) 10時～ ●場所＝黒木開発センターピロティエ (図書館黒木分館そば)



できあがった料理を手早く器に盛り付けていきます

男子16人厨房に入る

7回目となる「男子厨房に入るう」(男女が輝くネットワーク主催)が1月29日(火)おりなす八女の調理室であり、男性16人が4班に分かれ、料理の腕を磨きました。何回も参加している人や初めて参加した人など経験はさまざまですが、みんな協力し合いながら、1時間ほどで料理は完成しました。「血液がサラサラになる青魚の味噌煮、体が温まるのつ

ぺい汁、小鉢など野菜をたくさん取り入れました。回を重ねるごとに皆さん上手になっています」と講師の小川貴美子さん。一人暮らしの男性は、「日ごろは市の配食サービスを利用したり、娘に作ってもらったりしています。今日はバラエティーに富んだメニューで良かった。みんなで料理したり食事したりするのは楽しい。今度家でも作ってみたい」と喜んでいました。

ふくおか県「翼の会」との懇談会を行いました

福岡県女性海外研修事業「女性研修の翼」参加者で結成された「ふくおか県翼の会」のメンバーと三田村市長・北嶋副市長との男女共同参画推進に関する懇談会が1月21日(月)、八女市役所会議室で行われました。

八女市在住の8人の会員が参加。緊張の中にも和やかな雰囲気ではじまり、各人が男女共同参画について思い思いのことを話されました。審議会・

委員会等の委員や管理職における女性の登用について、仕事と子育て等の両立支援のための環境整備、防災施策などのテーマで懇談が行われ、中でも、やはり昨年の九州北部豪雨に関することが主な話題となりました。最後に、市長から男女共同参画推進のテーマにとどまらずに、八女市全体にかかわるさまざまな課題の意見交換の機会を持ってもらいたいとの提案がありました。



さまざまなテーマについて意見交換を行いました

人権ってなあに？



スライドなどで「人権」について学びました

人権擁護委員が講師となる授業「人権ってなあに？」が12月13日(木)、三河小学校3・4年生50人を対象に行われました。学級活動の時間を利用して実施され、氷室郁子人権擁護委員から「人権」について学んだ後は、川口正子同委員やまちづくり応援隊の川口ふじ子さんが加わり、じゃんけんゲームや新聞紙を使ったゲームを楽しみました。児童らは、この授業を通して協力し合うことの大切さを学びました。

「くろぎ短歌会」新年歌会

八十路すぎ今年も健気に生きたしと願えば神の苦笑が浮かぶ
山ロミユキ
こがらしに楓の枯葉ひるがえり
道化師のごと揺れて止まらず
中島通子
梔子の色あざやかに乗きんとん
新年迎ふるわが家の一品
酒井寿子
まだ冬になりしばかりの新聞に
菜の花巡りの広告が載る
遠山功
若者の瞳輝く年よ来よ千の
竹灯明参道に敷く
石川照朗
長風呂の我を見に来て引き返す
孫なり妻の使いと思ふ
内藤賢司
シャツターを開けて飛び込む初
日光繁昌願ひ柏手を打つ
倉ノ下富美子
短歌会に入って楽しメンバート
知恵をしぼって脳の活性化
中野實子
幸せを計る物差しわが心 満足
のみを記憶せよとな
仁田原陽子
『しばらくは帰りません』と置き
手紙残してみたき冬の夕暮
月足りつつ

大きなジャガイモに大歓声

北山保育所の子どもたち82人は1月25日(金)、農業研究グループ『朝の会』(大鶴清介会長ほか4人)の呼びかけによりジャガイモ掘りを体験しました。同会は「土や野菜と触れ合うことで農業の楽しさを実感しよう」と、同保育所近くの畑で出勤前の時間を利用して作物を栽培しています。

朝肌寒かった気候も掘りはじめると日差しが出てぽかぽかと暖かくなり、子どもたちは柔らかい土の中からごろごろと出てくる大きなジャガイモに大歓声を上げていました。朝の会の皆さんからジャガイモをたくさんいただいた子どもたちは、「フライドポテト作って」「カレーがいい」「私、ポテトサラダ」「ぼく、肉じゃが」と大喜びでした。



(上) 中心となつて朝の大きなジャガイモがたくさん出てきました
(左) 年長さん(右) 幼稚園の皆さんが収穫したジャガイモをたくさん出してきました

郷土料理に舌鼓



白あんでイチゴを包み和菓子を作りました

地域に伝わる郷土の食文化を次世代に伝えようをテーマに「八女くろぎ食の文化祭」が2月10日(日)、黒木地域交流センター「ふじの里」で行われました。和菓子スタジオ「楓」主宰・日本茶インストラクターの藤田博子さんが「八女茶がポイント!? わが家でできる本格和菓子」と題し記念講演。難しいと思われている和菓子が手軽に簡単にできることを、八女茶とイチゴを使った「浮島」「道明寺」「ねりきり」の3つの和菓子を実際に作って紹介しました。藤田さんは「和菓子を人と人をつなぐアイテムとして家庭でも実践してほしい」と話していました。また、試食会では集まった地元黒木の料理85品を訪れた約100人がおいしそうに味わっていました

SPORTS

第3回八女市中学生新春卓球大会

期日 1月6日(日)
会場 黒木体育館
(敬称略)

- 〈男子1年生〉
1位 グループ
1位 上妻匠(立花中) 2位 光野時矢(三橋中) 3位 大村蒼(同)・目野誠孝(同)
2位 グループ
1位 島添晃(三橋中)
3位 グループ
1位 酒見昌希(三橋中)
〈女子1年生〉
1位 グループ
1位 香田ひかり(三橋中) 2位 弥永明日花(同) 3位 野田弥里(同)・河内茜(黒木中)
2位 グループ
1位 弥永佳奈(三橋中)
3位 グループ
1位 山口めい(上陽北浜学園)
〈男子2年生〉
1位 グループ
1位 井上翔(立花中) 2位 古川啓士(三橋中) 3位 高山尚暉(立花中)・大村隆史(同)
2位 グループ
1位 橋本昴征(三橋中)
3位 グループ
1位 宮川聖矢(黒木中)

〈女子2年生〉 1位 グループ

- 1位 加藤由記(黒木中) 2位 伊豫恰花(同) 3位 松藤加奈(三橋中)・伊豫知花(黒木中)
2位 グループ
1位 草場梨那(黒木中)
3位 グループ
1位 吉田紗和子(黒木中)

第26回東八女少年野球協会マラソン・駅伝大会

期日 2月3日(日)
会場 グリーンピア八女

- 【マラソンの部】
▽3年生以下(招待)
1位 出田龍太郎(津福ジュニアスラッグーズ) 2位 坂井託也(同) 3位 田中秀弥(大原少年野球クラブ)
▽3年生以下(東八女)
1位 野中惇平(広川少年野球クラブ) 2位 古澤一朗(本分クラブ) 3位 加藤愛己(同)
▽4・5年生(招待)
1位 菊田涼(鳥飼ジャガーズ) 2位 矢ヶ部大樹(水洗スターズ) 3位 林颯馬(同)
▽4・5年生(東八女)
1位 今村隆聖(スターズ星野) 2位 藤島佑大(広川少年野球クラブ) 3位 助廣亮太(黒木オリオンズ)
▽6年生(招待)
1位 河野春太(津福ジュニアスラッグーズ)

ガイズ 2位 ロビンソン・ジエムス(善導寺ボーイズクラブ) 3位 山崎凌(玉名町少年野球クラブ)

- ▽6年生(東八女)
1位 田島璃久(本分クラブ) 2位 渡邊真之介(広川少年野球クラブ) 3位 小塩利哉(光友ウィクトリー)
【駅伝の部】2キロ×8区間
▽招待
1位 善導寺ボーイズクラブ(59分53秒) 2位 宮ノ陣フrawワーズ(1時間1分19秒) 3位 水田ボーイズ(1時間3分47秒)
▽東八女
1位 広川少年野球クラブ(1時間1分59秒) 2位 広川イーグルス(1時間6分49秒) 3位 光友ウィクトリー(1時間7分25秒)
【個人総合】
1位 田島璃久(本分クラブ)
1位 善導寺ボーイズクラブ



一斉にスタートする駅伝の選手たち



1033人が健脚を競う

第32回「茶のくに・やめ」マラソン大会が1月27日(日)、総合体育館をスタートしてゴールの南中学校までを駆け抜けるコースで行われ、1033人が参加し健脚を競いました。結果は次のとおりです。(敬称略)

【大会結果】

●一般男性10キロ 1位 金森匡昭 (鞍手郡) 33分17秒 2位 中村哲 (北九州市) 33分48秒 3位 坂梨史典(福岡市) 33分54秒

●一般女性10キロ 1位 吉田広美 (柳川市) 38分59秒 2位 石本恵理香(糸島市) 41分18秒 3位 阿部真由美(糟屋郡) 43分09秒

●一般男性5キロ 1位 池田祐樹 (佐賀県神埼郡) 15分59秒 2位

藤田裕也(山口県下関市) 16分17秒 3位 武富文昭(久留米市) 16分34秒

●一般女性5キロ 1位 池本菜々美(小郡市) 21分27秒 2位 松本里美(熊本県宇城市) 22分45秒 3位 藤田恵美子(山口県下関市) 23分05秒

●マスターズ男性5キロ 1位 森弘光(八女市) 18分12秒 2位 森中正之(北九州市) 19分06秒 3位 小泉正弘(熊本県熊本市) 19分16秒

●マスターズ女性5キロ 1位 古藤栄子(佐賀県佐賀市) 23分54秒 2位 春口富士子(大野城市) 24分17秒 3位 松尾しおり(熊本県玉名市) 25分48秒

●小学男子2キロ 1位 野田勇士(八女市) 7分18秒 2位 草場健太郎(同) 7分21秒 3位 酒井佑弥(同) 7分25秒

●小学女子2キロ 1位 清松紗衣(柳川市) 7分40秒 2位 真鍋彩奈(広川町) 7分45秒 3位 酒井美玖(八女市) 7分47秒

●一般男性2キロ 1位 池田祐樹 (佐賀県神埼郡) 6分15秒 2位 佐藤烈士(筑紫野市) 6分23秒 3位 大野宏貴(佐賀県神埼郡) 6分34秒

●一般女性2キロ 1位 荒尾優衣(八女市) 7分32秒 2位 持丸奈々(広川町) 7分47秒 3位 岩熊友希奈(同) 8分32秒

小学生がこども議員として質問をぶつける

八女市青少年育成市民の会主催の第3回八女市こども議会が2月2日(土)、立花庁舎八女市議会議場で行われました。将来の有権者である子どもたちが民主主義の基本である議会の場を体験することで、日々の暮らしと行政のかかわりを学習してもらおうと行われています。市内の小学6年生18人が、こども議員として学校や家庭生活の中で感じる行政への意見や要望などを質問しました。



質問を行ったこども議員の皆さん

豪雨災害を受け、被災者への今後の支援内容や自然災害対策についてのほか、小学校の統合、2学期制など学校生活に関するものから、韓国との国際交流や自然エネルギーなどに関するものなど多岐にわたりました。どのこども議員も市長や教育長などの回答に真剣な表情で耳を傾けていました。

こども議員

- 1 番 古賀理子 (上陽北学園園小)
- 2 番 北島明(三河小)
- 3 番 東智哉(筑南小)
- 4 番 片山紬斗(八幡小)
- 5 番 古庄朝陽(立花小)
- 6 番 野上倅大(忠見小)
- 7 番 田中達也(大淵小)
- 8 番 下川晃平(川崎小)
- 9 番 安達勇佑(笠原小)
- 10 番 松永圭五(岡山小)
- 11 番 石井拓末(木屋小)
- 12 番 古賀ももこ(黒木小)
- 13 番 倉ノ下萌香(黒木西小)
- 14 番 吉田和可(福島小)
- 15 番 山口珠実(星野小)
- 16 番 江崎圭一(長峰小)
- 17 番 栗原周(矢部小)
- 18 番 末元寿莉(上妻小)

光友道場創立35周年記念少年剣道大会

光友道場創立35周年記念少年剣道大会が1月27日(日)、立花体育館で行われました。中学生の部34チーム、小学生の部69チーム、筑後地区内外遠くは佐賀市などからも参加があり、熱戦が繰り広げられました。

結果は次のとおりです。

【中学生の部】

- 1 位 黒木中学校A(黒木町)
- 2 位 鹿北中学校(熊本県山鹿市)
- 3 位 筑南中学校(立花町)・黒木中学校C(黒木町)

【小学生の部】

- 1 位 長峰少年剣道クラブ(八女市)
- 2 位 木佐木少年剣道会(三猪郡)
- 3 位 黒木道場(黒木町)弓削剣心会(久留米市)



試合に挑む光友道場の選手たち

資産等報告書についての

審査意見書要旨

●問い合わせ〓総務課総務法制係(023・1111)

市長等および議員の平成24年資産等報告書の審査を八女市政治倫理審査会に依頼していましたが、1月24日付けで審査結果を取りまとめた審査意見書が同審査会から提出されましたので、次のとおりその要旨を掲載します。

なお、この審査意見書は、総務課または議会事務局に申請していただければ、ご覧になることができます。

八女市政治倫理審査会

会長 小原 清信
副会長 伊藤 修一
委員 塩塚 修
委員 野間口 幸江
委員 川口 公子
委員 緒方 静磨
委員 樋口 好枝

八女市政治倫理審査会では、八女市長から審査を求められた市長等および議員の「平成24年資産等報告書」について審査を行い、審査の経過および結果を審査意見書として取りまとめました。

審査対象となった資産等報告書

今回の資産等報告書の報告義務者は、市長等4人および議員30人でした。審査の対象となった資産等報告書は合計65件で、その内訳は、市長等に関するもの4件、議員に関するもの30件、市長等および議員の配偶者に関するもの31件でした。

資産等報告書の審査

審査会は、政治倫理条例の趣旨、目的のこ

と、65件の資産等報告書の全部について、併せて提出された証明書類と照合するとともに、平成22年および平成23年に提出された資産等報告書と比較する方法により審査を行いました。

提出依頼および照会状況

審査の過程において、資産等報告書記載事項の審査の公正性と正確性を期するため、報告義務者に証明書類の提出を依頼し、または疑問点について照会しました。

その内訳は、証明書類の提出を文書で依頼したもの12件、収入(所得)・預貯金・借入金・有価証券等の疑問点について照会したものが29件です。

提出および回答状況

該当者全員が証明書を提出しまたは照会事項について回答されました。該当者から提出された回答内容を審査したところ、おおむね承認できる回答でしたが、資料を紛失または廃棄したため提出できないといった報告もありました。

審査結果

審査はまず各委員で資産等報告書の点検を行い、その後3班編成による班協議および全体会議を基に慎重に審議を重ねた結果は、次のとおりでした。

(1) 提出義務者から提出された資産等報告書のほとんどは、おおむね正確に記載され、また条例で義務付けられている証明書類も添付されていました。これは、提出義務者である市長等および議員各位の政治倫理性の高さと自

ら進んで高潔性を明らかにしようとする態度の表れであり、当審査会は、市長等および議員各位に敬意を表します。

(2) 今年提出された資産等報告書の内容と昨年提出された資産等報告書の内容を報告義務者ごとに比較検討しながら審査しました。この中で、一部の記載誤り(記入漏れ含む)、証明書添付不備の指摘および預貯金等の資産形成の疑問を照会し、指摘に対する訂正・是正ならびに疑問内容に関する回答を受けました。

要領事項

条例の目的を達成するために、来年の資産等報告書について、次のことを要望します。

(1) 政治倫理制度について

当審査会は、公正で正確な審査を行うという重要な任務があります。資産等報告書については、手引の配布および説明会も行われていますが、いまだ報告書の単純な記入誤りや証明書の添付不備が一部に見受けられます。このため、これらの書類審査にかなりの時間を要し、本来の政治倫理の審査が十分にできない状況が続いています。

事務局におかれましては、政治倫理制度の趣旨と記入方法について報告義務者に周知していただくとともに、提出された書類については、誤りや不備がないかを事前に確認されますようお願いいたします。

また、審査対象の資産等報告書の数が、当審査会が発出したときの49件(市長等5件、議員20件、それぞれの配偶者24件)から65件(市長等4件、議員30件、配偶者31件)に増加しているにもかかわらず、委員、事務局とも人数が発足時から変わっていません。このことも審査に時間がかかっている一因と考えますので、事務局において、今後の体制などを検討されるようお願いいたします。

(2) 借入金について

借入金については、従来、借入金の中に不正な収入が混入していないかを審査する観点から、過去3年間の借入金の推移を調査するため、基準日現在の借入残高が分かる資料を証明書類として提出していただけてきました。ところが、八女市政治倫理条例施行規則第4条第2項には、借入金の証明書類としては契約書の写しを提出するように規定されていることから、今後も従来どおり、証明書類は基準日現在の借入残高が分かる資料の提出を求めることでのよいのか、審査会で議論になりました。

議論の結果、施行規則第4条第2項では、どういう人や団体等からお金を借りているのかという、借入先との関係性を審査することが重要との観点から、契約書の写しを証明書類として提出するよう規定していると考えられるので、次回からは、この規定に従って、借入金の契約書の写しを提出するように求めるとの結論になりました。もともと、他方において、借入後の借入金の推移の中に、不正な収入が混入していないかを審査するという従来の観点も重要な意味を持っています。それに、通常の借入の契約には、借入後の返済の仕方も契約内容に含まれますから、借入後の返済がどうなっているのか、すなわち借入後の借入残高がどのように推移しているのかを明らかにするよう求めることも、契約書の提出を求めている施行規則第4条第2項に反するとは言えないと考えられます。

そこで審査会では、次回から借入金の証明書類として、従来提出していただいていた基準日現在の借入残高が分かる資料に加えて、借入金の契約書の写しも提出していただくという結論になりました。

事務局におかれましては、この旨報告義務者に周知していただきますようお願いいたします。

お知らせ



上陽総合文化祭

●内容・日程・場所

【生け花展・書道展】3月2日(土)～3日(日)9時～17時※日曜日は16時まで／上陽公民館

【芸能大会】3月3日(日)10時～15時／農業活性化センター

【お茶の会】3月3日(日)10時～15時／農業活性化センター和室

●問い合わせ＝上陽町文化連盟 西木さん(☎54・2255)

あつまれ！元気もんフェア

八女市内の小学生を対象に、もの作りや体験活動ができるイベントです。九州国立博物館から「九博キャラバン」がやってきて、いろいろな体験もできま

す。お楽しみ抽選会など楽しい

木屋診療所休診のお知らせ

八女市国民健康保険直営木屋診療所は、4月から第2・第4土曜日を休診いたします。



絵本作家・みやにし達也先生の絵本づくり教室

今回は今までとちょっとかえて工作です。恐竜プラノドンとカレンダーをつくりま

す。吊るしてヒモを引っ張ると羽が動きます。絵本の販売とサイン会もあります。
●日時＝3月17日(日)10時～15時●参加費＝3000円・小学生対象20人※応募多数の場合は抽選。●申込・問い合わせ＝ふるさとわらべ館・原口さん(☎54・2442)

家庭で伸ばす。遊びの中で体をつくる

スポーツホームケア (入門編)

子どもの成長過程、食生活、ケガに負けない体づくり、親子でできるストレッチなど。実践を交えて学びながら、子どもたちの活力や行動力、創造力や人間力を育てていきます。予約の上、運動のできる服装でご参加ください。

●日時＝3月13日(水)20時～
●場所＝立花市民センター2階和室●講師＝一般社団法人ウエルネスJAPAN理事・江上猛さん●申込・問い合わせ＝立花支所総務課(☎23・5143)

●問い合わせ＝世話人・荒尾さん(☎23・5481)

やさしい風とこの歌コンサート

シンガーソングライター染矢敦子さんの歌声をお楽しみください。親子での参加大歓迎。3月19日までに予約ください。

●日時＝3月23日(土)14時開場、14時30分開演

●場所＝ほたると石橋の館

●入場料＝一人500円(飲み物・デザート付き)

●予約・問い合わせ＝同館(☎54・2150)

八女市身体障害者福祉大会

しょうがい者福祉に関わるより良い連携づくりを目的に開催します。

●日時＝3月27日(水)12時30分

●受付、13時開会

●場所＝黒木開発センター(黒木町桑原212)

●記念講演＝安達阿記子さん

(ロンドンパラリンピック金メダリスト、八女市民栄誉賞、県民スポーツ栄誉賞)

●問い合わせ＝大会事務局・社会福祉協議会(☎23・0294)

渚上流大正琴演奏会

三味線との共演を兼ね懐かしい曲を演奏します。入場無料。

●日時＝3月31日(日)9時30分開場、10時開演

●会場＝おりなす八女はちひめホール

●問い合わせ＝同八女支部・平田さん(☎23・0206)

第2回喜劇「徐福」公演

韓国語の歌・節踊りと笑い満載です。ぜひお越しください。

●日時＝4月6日(土)13時開場、14時開演

●場所＝おりなす八女ハーモニーホール

●チケット＝大人500円、小中学生300円(当日券10

空き家情報を募集しています♪

空き家を売りたい・貸したい人は下記までお問い合わせください。
●募集対象エリア＝黒木町・上陽町・立花町・矢部村・星野村
●問い合わせ＝空き家バンク情報センター【黒木総合支所内】☎42・1111(内線411)
★受付時間＝平日9時～17時
※お越しの際は必ず事前にお電話ください。

八女市元気プロジェクト

茶のくに八女サイバー鬼ごっこ

「茶のくに八女サイバー鬼ごっこ」とは、八女市の皆様と八女市元気プロジェクトに所

ぼんぼりまつりコンサート

「うれしいひなまつり」「どこかで春が」などを歌います。
●日時＝3月9日(土)13時30分
●会場＝横町町家交流館
●問い合わせ＝コールもちの木・平田さん(☎22・3504)

吉田ウォーキングクラブ

●日時＝3月24日(日)9時出発
※小雨決行、強雨時は3月31日
●集合場所＝一念寺駐車場
●コース＝一念寺駐車場～八女中央大茶園(往復8キロ)
●参加費＝会員無料、一般150円(保険料)

0円増し)チケットはおりなす八女で販売しています。

●問い合わせ||市民ミュージカル劇団さくら座事務局・中村さん
(090・6772・2675)

八女福島文芸座第3回公演

●日時||4月21日(日)10時30分
開場、11時開演

●場所||おりなす八女はちひめホール

●入場料||2千円(軽食付き)
●問い合わせ||事務局・北島さん
(090・8413・6128)



第4回岩崎代子音楽塾

八女市観光大使の岩崎代子さんによるピアノ弾き語り音楽塾。今回のテーマは「日本の唱歌」。参加無料、みんな

で楽しく歌いましょう。

●日時||3月7日(木)13時30分

●場所||八女文化会館ホール
●問い合わせ||観光振興課
(023・1192)

ビーチボールバレー教室

だれもが気楽に楽しめます。室内用運動靴を持参ください。

●日時||3月9日(土)20時~(毎月第2土曜日)※参加無料

●会場・問い合わせ||SOUT Hクラブ (024・1340)

自殺対策強化月間啓発講演会

前日までに電話やファクスでお申し込みください。参加無料。

①八女会場(おりなす八女)

3月12日(火)/内容「死にたいとうちあけられたら」精神科医からのメッセージ

②柳川会場(水の郷)

3月19日(火)/内容「死にたいとうちあけられたら」気づき、つなぎ、見守り

※時間||①②とも受付13時30分、講演会14時~16時

●申込・問い合わせ||県南筑後保健福祉環境事務所精神保健係
(0944・72・2176) (0944・74・3295)

思春期精神保健講演会

電話で3月21日(木)までにお申し込みください。参加無料。

●日時||3月28日(木)10時~12時

●場所||柳川総合庁舎大会議室
●内容||①講演「生きづらい人への対応について」
②講演「生きづらい人への対応について」
③講演「発達障害児・者への相談支援」

●申込・問い合わせ||県南筑後保健福祉環境事務所精神保健係
(0944・72・2176)



茶と香のぜいたく時間

茶の湯とお香の融合「香茶会」。八女ばんぼりまつり期間中のイベントとして開催します。

①③各8人限定・要予約
●日時・内容||3月9日(土)

①11時~沈香の焚き比べ(60分/千五百円) ②13時~茶の

湯体験(90分/千円) ③15時~清めの香「塗香」作り(90分/4千円)

●場所||このみ園(本町126)
●申込・問い合わせ||香茶ぶろじえくと・許斐さん (024・2020)

山本壬子スペイン舞踊教室

ロス・アミーゴ

スペイン南部アンダルシア地方のお祭りや、子どもから大人まで楽しく踊る「セビジャーナス」を運動不足解消に、友達作りにみんなで踊りましょう。興味のある人は見学にお越しください。

●日時||3月16日(土)17時~18時(毎月第3土曜日)

●会場||総合体育館

●料金||大人千円、中学生以下500円(月額)

●申込・問い合わせ||山本壬子八女後援会・葉玉さん
(023・0237)

ビーチボールバレー大会

ビーチボールのボールで簡単にプレーできます。初心者OK。気軽にどうぞ。申し込み受付中、先着36チーム。参加費無料。

●日時||3月31日(日)9時

●会場||総合体育館2階球技場
●申込・問い合わせ||SOUT Hクラブ (024・1340)

県緑化センター「緑の教室」

緑化センターで年間を通した庭木の管理の基礎知識を学びます。

●日程||4月~10月・12月の第3日曜日※全日程参加可能の人
●時間||Aグループ(9時30分~12時) Bグループ(13時30分~16時)

●応募・問い合わせ||3月24日(日)までにはがきかファクスで①郵便番号②住所③氏名④電話かファクス番号⑤AかBか希望グループを記入し、県緑化センター(T0943・72・1193)主丸町益生田1125)へ。

0943・72・1193
0943・72・1558

べんがら村「ふれあい農園」

ふれあい農園は、農産物を育てる楽しさ、収穫する喜びを肌で実感でき、「土と遊び、土とふれあう」体験型農園です。安全・安心のオリジナル野菜を栽培してみませんか。

●申込締切||3月22日(金)

●募集区画||100区画(1区画20㎡)※応募者多数時抽選

●貸出期間||平成25年4月1日~26年3月31日(1年間)

●利用料||1区画6千円

●申込・問い合わせ||農業振興課 (023・1118)

【筑後船小屋にここまつり】 ●日時=3月16日(土)10時~16時 ●場所=九州新幹線筑後船小屋駅一帯 ●内容=福岡ゆるキャラまつり、鉄道模型の展示、物産販売等 ●問い合わせ=筑後市商工観光課 (0942・65・7024)

3/12 (火)	10:00~12:00	立花市民センター
	13:00~15:30	
3/22 (金)	10:00~11:30	上陽保健センター
	12:30~15:30	
3/22 (金)	10:00~12:00	八女市総合体育館
	13:30~15:30	
3/22 (金)	10:00~11:30	長峰小学校
	12:30~15:30	
		黒木地域交流センター 「ふじの里」

年金相談



月に一度、久留米年金事務所
の職員が八女商工会議所で
個別に年金相談に応じます。
前日までに予約してください。

●日時 3月19日(火)10時~12時、13時~15時

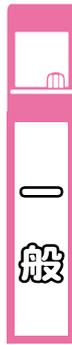
●申込・問い合わせ 同事務所0942(33)6215または0942(33)6192
※年金の受給や請求については「ねんきんダイヤル」でも受け付けています。0570(05)1165または03(6700)1165へお電話ください。

出会い系サイトトラブル110番

出会い系サイト、アダルトサイトに関するトラブルについて司法書士が電話相談に応じます。

●日時 3月17日(日)10時~16時
●相談電話 092・722・4131

※継続した電話相談窓口(毎週水曜日16時~18時)☎092・714・0616も設置しています。



小・中学校の体育施設利用

市民のスポーツ活動に体育館や運動場を開放しています。利用したい人は必ず利用者の会(事前登録必要)に参加してください。

- 4月利用者の会 3月23日(出)時間・学校名 13時30分(福島小、長峰小、福島中)、14時15分(八幡小、岡山小、西中)、15時(上妻小、三河小、南中)、15時45分(忠見小、川崎小、見崎中、上陽北小学園)
- 会場・問い合わせ 総合体育館 ☎24・1230

桜公園運動広場の利用再開

桜公園運動広場(立山旧サッカー場)については、北部九州豪雨災害の瓦礫置き場になっており、利用者の皆様には大変ご不便をおかけしています。現在、瓦礫の搬出が終了し復旧工事中で、正式には4月1



平成25年度
JAふくおか八女
「今こそ農業塾」
3期生募集

人生をより一層楽しむために農業の知識や技術を習得してみませんか。JAふくおか八女では、農業に興味がある人に農業・農村に対する理解を深めてもらい、就農にも役立つ知識等を習得してもらうために『今こそ農業塾』を開講します。

- 受験資格=原則、JAふくおか八女管内に在住。農業基礎知識の習得に意欲・興味がある人で概ね65歳までの人
- 日程=4月20日(土)~10月19日(土)までの全12講座 ※講座は原則として第1・第3土曜日の9時~12時
- 開催場所=JAふくおか八女八女北支店および管内農家ほ場・ふれあい市民農園
- 定員=30人程度 ※申込者には後日通知あり。
- 受講料=12,600円(税込)※資料・資材代含む ※受講料は、第1回目の講座時に徴収予定。※途中で受講を中止しても受講料は返金しません。
- 主な講座内容=【野菜】土づくりから収穫までの作業内容の講習と現地研修
【果樹】果樹栽培の基礎全般の講習
【花き】花き栽培の基礎全般の講習と現地研修
【茶】八女茶の概要と茶栽培管理およびおいしいお茶の入れ方講座
【水稻】水稻栽培の講習と米のおいしい炊き方の実演会
- 講師=JAふくおか八女営農指導員および農業生産資材担当職員
- 応募期間=3月4日(月)~3月22日(金)
- お問い合わせ=JAふくおか八女農業振興課 (☎23・1378)

社会貢献者表彰候補者推薦

公益財団法人社会貢献支援財団では、平成25年度社会貢献者表彰候補者を公募しています。「人命救助の功績」「社会貢献の功績」「特定分野の功績」などの社会貢献者表彰の3部門で顕著な功績があった人を表彰します。八女市では、昨年7月に九州北部豪雨に見舞われ、多くの人が献身的に

安心して農用地の貸し借りを

遊休農用地の解消や農用地の有効利用のため、安心して農用地の貸し借りができる「農用地利用集積事業」制度があります。この制度は、約束の期限がくると離作料なしで農用地が確実に貸手に返ってきます。農用地の新規貸借や再設定を行う人は本庁農業振興課および各支所で手続きをし

春季停水のお知らせ

●春季停水期間
山の井用水路 3月15日(金)~4月15日(月)
中の井用水路 3月17日(日)~3月31日(日)

人命救助などに取り組まれた

ことと思えます。近所、知り合いでこうした人がおられましたら、3月末日まで連絡をお願いいたします。

相談はお気軽にどうぞ

無料法律相談 予約

- 3月21日(木) 13:00～16:00
(3/5 予約開始) /
※予約・法務局八女支局 ☎23・2603
- 3月8日(金) 13:30～16:00 /
社会福祉会館 ※予約 ☎23・0294
- 3月15日(金) 13:30～16:00 /
ふじの里(黒木) ※予約 ☎42・2131
- 3月22日(金) 13:30～16:00 / 地域
福祉センター(上陽) ※予約 ☎54・3003
- 3月15日(金) 10:00～12:00 / 八女
商工会議所 ※予約 ☎22・5161

男女共同参画推進支援委員相談 予約

- 3月14日(木) 13:30～16:30 ※予約
男女共同参画・生涯学習課 ☎23・1314

女性相談

- 3月21日(木) 9:30～11:30
/働く婦人の家(立花)

障害者等相談支援センターリーベル出張相談

- 3月8日(金) 13:00～14:00 / 矢部公民館
- 3月19日(火) 10:00～11:00 / 黒木総合支所
問い合わせ=リーベル ☎22・2610

なんでも人権相談(法務局 ☎23・2603)

- 3月1日(金) 13:00～16:00 / 社会福祉会館

行政相談(総務課 ☎23・1111)

- 3月6日(水) 13:30～16:00
/社会福祉会館
- 3月6日(水) 9:30～12:00
/ふじの里(黒木)
- 3月11日(月) 13:30～16:00
/地域福祉センター(上陽)
- 3月11日(月) 13:00～16:00
/立花市民センター

司法書士相談(社協 ☎23・0294)

- 3月8日(金) 13:30～16:00
/ふじの里(黒木)
- 3月15日(金) 13:30～16:00
/社会福祉会館

心配ごと相談(社協 ☎23・0294)

- 3月6日(水)、21日(木) 13:30～16:00
/社会福祉会館
- 3月13日(水)、27日(水) 13:30～16:00

/地域福祉センター(上陽)

- 3月6日(水) 9:30～12:00
/ふじの里(黒木)
- 3月13日(水)、27日(水) 9:30～12:00
/かがやき(立花)

日本政策金融公庫相談会

- 3月1日(金) 13:00～15:00 / 商工会議所

税務相談

- 3月11日(月) 10:00～15:00 / 商工会議所

社会保険個別相談 予約

- 3月19日(火) 10:00～15:00 / 商工会議
所 ※久留米年金事務所へ要予約
☎0942・33・6215

不動産相談

- 3月27日(水) 13:00～15:00
/商工会議所

補聴器の修理と相談(福祉課 ☎23・1335)

- 3月19日(火) 13:00～14:30
/八女市役所206会議室

- 3月14日(木) 9:00～10:00

/地域福祉センター(上陽)

- 3月8日(金)、19日(火) 10:00～12:00

/ふじの里(黒木)

- 3月19日(火) 10:00～12:00 / かがやき(立花)

- 3月28日(木) 10:00～12:00 / 星野支所

家庭児童相談室 予約

- 平日 9:30～16:00 / 市役所内
※予約 (☎23・1448)
- 毎週火曜 10:00～16:00 / 黒木総合
支所 ※予約 (☎23・1448)

こころの健康相談

- 毎週月曜日 14:30～16:00
/南筑後保健福祉環境事務所分庁舎
(八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2176

エイズ検査 予約 とエイズ電話相談

- 毎週月曜 14:00～15:00 / 南筑後保
健福祉環境事務所分庁舎(八女総
合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2812

弁護士多重債務相談 予約

- 毎週火曜 13:30～16:00 / 社会福祉
会館 ※予約 ☎0942・30・0144

消費生活相談(来訪または電話相談)

- 月～金曜 8:30～16:30 / 八女市
役所消費生活相談室 ☎23・1183
- 毎週水曜 9:00～16:00 / 黒木総合
支所 1階第3相談室 ☎42・1111

電話相談

教育相談 予約

- 平日 9:00～17:00 / 八女市教育研究
所 ※予約 ☎0120・784・110

教育相談 予約

- 無休・24時間受付 / 南筑後教育事務所
※予約 ☎0942・52・4949

交通事故相談

- 平日 9:15～17:00 / 日本損害保険協
会 そんぱADRセンター ナビダイヤル
※全国共通 (☎0570・022808)

犯罪被害者相談電話

- 平日 9:00～17:45 / 県警察本部
(☎092・632・7830)

難病ホットライン

- 平日 8:30～17:15 / 南筑後保健福祉
環境事務所 (☎0944・72・2610)

多重債務相談

- 平日 9:00～12:00、13:00～17:00 /
福岡財務支局 ☎092・411・7291

クレジット・サラ金・ヤミ金・違法年金担保相談

- 平日 18:00～20:00 / 福岡県青年司
法書士協議会 (☎092・724・9505)

労働トラブル電話相談

- 毎週火曜 20:00～21:00 / 福岡県青
年司法書士協議会 (☎092・724・9505)

高齢者総合相談窓口(平日 8:30～17:15)

【地域包括支援センター】

- 八女市地域包括(本所内) ☎23・1203
- 八女市東部地域包括(黒木総合支
所内) ☎42・1119

【高齢者相談センター】

- 社会福祉協議会 (☎23・0294)
- 上陽支所 (☎54・3629) ● 黒木支
所 (☎42・2131) ● 立花支所 (☎37・
0036) ● 矢部支所 (☎47・3123)
- 星野支所 (☎52・3165)

3月に 納めるもの

- 国民健康保険税(第9期)
- 後期高齢者医療保険料(第9期)
- 住宅家賃
- 保育料

納期限・口座振替日は4月1日

※納税は、安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。遅れると延滞金が加算されることとなります。※納付書をなくされた人は担当課へご連絡ください。

▼人口と世帯(1月31日現在)

人口	68,705	(-90)
男	32,401	(-23)
女	36,304	(-67)
世帯数	24,140	(-18)
※()内は前月比		

▼1月の異動

出生	38人	転出	156人
転入	130人	死亡	102人

▼1月の火災・救急の状況

火災出火件数	2件	(2件)
救急出動件数	274件	(274件)
救急搬送人数	263人	(263人)

▼1月の交通事故の状況

人身事故発生件数	33件	(33件)
傷者	50人	(50人)
死者	0人	(0人)
※()内は1月からの累計		

おたんじょうびおめでとう

 <p>池田 伊知朗ちゃん H24年3月1日生(北山)</p> <p>たくさんたべて、たくさんあそんでおおきくな〜れ!おめでとう♡</p>	 <p>竹下 千昭ちゃん H24年3月2日生(木屋)</p> <p>ち一坊の笑顔に毎日いやされてるよ♡これからますます大きくたってね♡</p>	 <p>樋口 翔太ちゃん H24年3月2日生(前古賀)</p> <p>翔ちゃんおめでとう。いつも姉兄仲良しで大きくなってね。</p>	 <p>大石 琴花ちゃん H24年3月4日生(上横山)</p> <p>♡かわいい琴ちゃん♡1歳のお誕生日おめでとう☆</p>	 <p>柿添 武蔵ちゃん H24年3月6日生(本村)</p> <p>お誕生日おめでとう。暖かくなったらお外でいっぱい遊ぼうね。</p>	 <p>藤本 希ちゃん H24年3月9日生(本村)</p> <p>1才のお誕生日おめでとう♡これから元気にすくすく育ってね♡</p>
 <p>平島 汐莉ちゃん H24年3月10日生(忠見)</p> <p>お誕生日おめでとう♡お姉ちゃんと仲良く元気に過ごしてね。</p>	 <p>重松 誓太ちゃん H24年3月12日生(木屋)</p> <p>誓太お誕生日おめでとう!!これからお兄ちゃんと仲良く元気に遊んでね。</p>	 <p>下妻 功明ちゃん H24年3月12日生(本)</p> <p>お兄ちゃんたちと仲良く元氣いっぱい育ってね!</p>	 <p>牛島 光汰朗ちゃん H24年3月19日生(馬場)</p> <p>いつもニコニコ元気一杯の光ちゃん♡これからもたくましく育ってね!</p>	 <p>尾上 渉ちゃん H24年3月22日生(蒲原)</p> <p>わたる☆1歳おめでとう!元気でたくましい男の子に育ってね♡</p>	 <p>別府 希ちゃん H24年3月24日生(忠見)</p> <p>希ちゃんお誕生日おめでとう。元氣いっぱい優しい子に育ってね。</p>
 <p>水町 咲音ちゃん H24年3月25日生(老間田)</p> <p>兄にいが好きな咲音♡これから笑顔のたえない兄妹でいてね☆</p>	 <p>甲斐田 采那ちゃん H24年3月27日生(矢原)</p> <p>お誕生日おめでとう!!これからお兄ちゃんと仲良く元気に育ってね♡</p>	 <p>馬場 空芽ちゃん H24年3月27日生(北川内)</p> <p>お誕生日おめでとう!これから笑顔いっぱい元気に育ってね♡</p>	 <p>中島 寛翔ちゃん H24年3月29日生(柳瀬)</p> <p>ハッピーバースデー寛翔!!お兄ちゃんと仲良く、たくましく育ってね♡</p>	<p>満1歳のお子さまの写真を募集しています。名前・生年月日・住所・簡単なコメント(30字以内)を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場合は先着順となります。</p> <p>●申し込み=市長公室秘書広報係 (☎23・1110)</p>	



観光振興課 やまぐち

●問い合わせ もっと輝け!ほしの元氣っ祭実行委員会(一般財団法人星のふるさと事務局) ☎31・5588

※本ページ右下のサービス券を星の温泉館きららへ持参されると入浴料が100円引きになります。先着50人(有効期限:平成25年3月末日)

昨年、豪雨災害で大きな被害を受けた星野村では災害以降多くのイベントが中止になりました。しかし、「星野村は頑張っています」という思いとご支援いただいた皆さんへの感謝の気持ちを込めて3月10日(日)〜17日(日)まで「春の復光支援感謝ウィーク」と位置づけて、「もっと輝け!ほしの元氣っ祭」が行われます。期間中は、九州北部豪雨災害写真展や星の文化館「木星特別観望会」など星のふるさと公園内の各施設でさまざまなイベントが行われます。3月10日(日)は毎年恒例の茶の文化館「おひなさまの茶会」が開催されます。

3月10日〜17日は、楽しいイベントが満載の「ほしの元氣っ祭」へぜひ遊びに行ってください。

※復光ほもう一度輝くという願いを込めた当イベントにおける造語です。



茶のくに
よかとこ巡り
ほしの元氣っ祭(星のふるさと公園)



～あたらしい郷土づくり～
ふるさとの恵みを生かし
安心して心ゆたかに暮らせる
交流都市 八女

編集・発行 八女市役所市長公室秘書広報係
〒834-8585 福岡県八女市本町647番地
TEL 0943・23・1110 FAX 22・2186
●URL: <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>
●E-mail: mail@city.yame.fukuoka.jp
※この広報紙は環境にやさしい再生紙、大豆油インクを使用しています



編集後記
▼職場の歯科検診。今回初めて何も言われずすみませんでした。重い腰をあげて昨年からの治療に行った甲斐がありました。治療が終わりひと月ほどたちますが、あらためて歯の大切さを実感しています。(M・M)
▼暦の上では春となりましたが、北朝鮮の核実験やロシアでの隕石落下と世界を震撼させる出来事が続き、身近ではインフルエンザがまん延するなど、暗く重苦しい2月でした。そのような中、我が家の猫のすやすや安心して寝入っている姿に密かに癒されています。(K・S)

FM YAME 80.1MHz NOW ON AIR!

FM八女制作番組 「がまだすワイド 801」
毎週月曜～金曜 13:00～15:00 生放送!
※ 20:30～22:10まで毎日再放送しています。



茶のくにサービス券
星の温泉館きらら
入浴料100円引き
※先着50人
有効期限
H25.3.31